

追加的な文献レビューの手順について

第1回専門委員会の審議を踏まえて、以下に示す作業手順のとおり、トリクロロエチレンの有害性に関する追加的な文献レビューを実施した。

<作業手順>

①PubMed¹を用いて以下の条件に合致する文献を検索

- ・疫学研究は、第三次答申以降に公表された発がん性・発がん性以外の有害性それぞれに関する文献とし、692件が該当。
- ・実験動物への有害性及び遺伝子障害性に関する研究はIARC（2014）²以降に公表された文献とし、実験動物への有害性72件、遺伝子障害性4件が該当。

②追加的な文献レビューの対象とする文献を抽出

- ・平成26～28年度にトリクロロエチレン健康リスク評価作業部会等で検討済みの文献は対象から除外し、疫学研究443件、実験動物への有害性72件、遺伝子障害性4件について、各文献のタイトル・アブストラクト等を確認。
- ・量―反応関係の検討に直接寄与しない文献等を除外し、第1回専門委員会における指摘事項を踏まえて重要と考えられる疫学研究16件、実験動物への有害性6件、遺伝子障害性3件を抽出。

③文献レビューを実施

- ・レビュー対象の各文献について本文を確認した上でその概要を整理した抄録案を作成。
- ・第1回専門委員会において委員長から指名された上田委員、上島委員、山崎委員には疫学研究について、青木委員には実験動物への有害性及び遺伝子障害性に関する研究について、原著及び抄録案を御覧いただき、必要に応じて加筆・修正していただく。

④追加的な文献レビューに基づく概要をまとめた資料を作成（資料4-2）

- ・御確認各文献の抄録案を集約し、専門委員会資料としてとりまとめ。

¹ 米国国立医学図書館（National Library of Medicine）内の国立生物科学情報センター（National Center for Biotechnology Information: NCBI）が作成しているデータベース

² IARC（2014）IARC Monographs on the Evaluation of Carcinogenic Risks to Humans, Vol. 106.